



白ねぎ便り（8月号）



1. 九州北部地域の気象予報

1か月予報 8/23～9/22 福岡管区気象台8/21発表

気温は、暖かい空気に覆われやすいため高く、特に期間の前半はかなり高くなる見込みです。
太平洋高気圧に覆われやすいため、降水量は平年並か少なく、日照時間は多いでしょう。

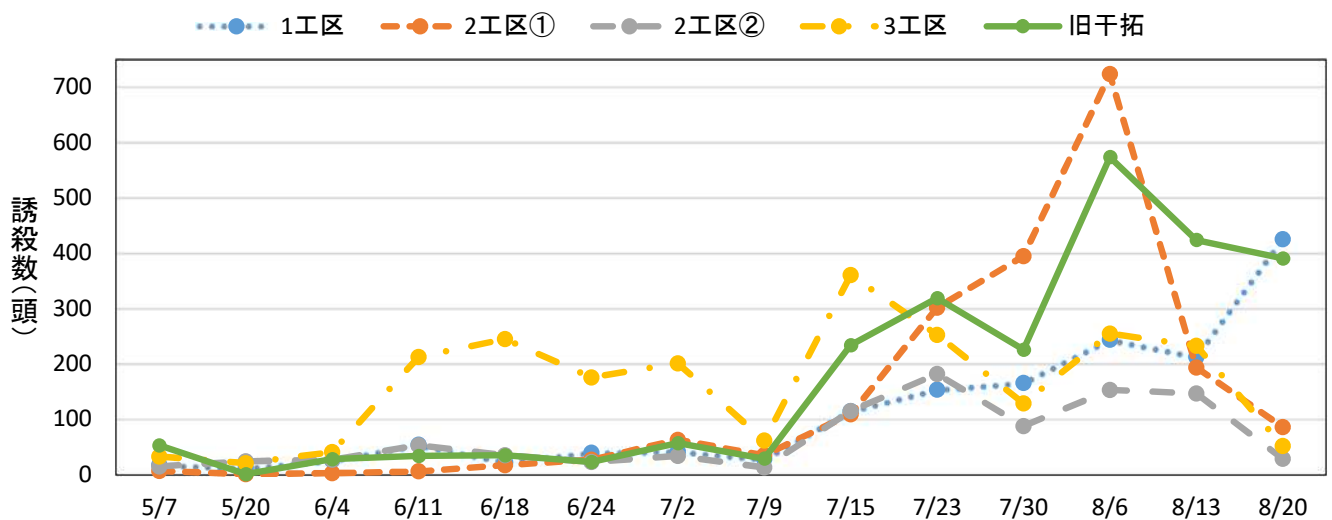
3か月予報 9～11月 福岡管区気象台8/19発表

暖かい空気に覆われやすいため、向こう3か月の気温は高いでしょう。
降水量は、平年並の見込みです。

2. シロイチモジヨトウの防除

- 各所で被害が確認されていますが、コンフューザーVの設置箇所周辺は誘殺数が少ない状況です。
例年これからが発生最盛期になるので、引き続き、ほ場観察、防除をお願いします。

フェロモントラップ誘殺数



RAC	農薬名	効果		毒種		浸透移行性 (●)	濃度等	収穫前 日数	使用 方法	回数
		即効性 (○)	遅効性 (□)	食毒 (◇)	接触毒 (☆)					
-	コンフューザーV						10a当たり 100本	栽培全 期間	支持棒 に固定	-
22A	トルネードエースDF	○		◇			1,000倍	14日前	散布	2回
6	アフーム乳剤	○		◇	☆	●	1,000～2,000倍	7日前	散布	3回
	アニキ乳剤	○		◇	☆		1,000～2,000倍	3日前	散布	3回
13	コテツフロアブル	○		◇	☆	●	2,000倍	7日前	散布	2回
30	グレースシア乳剤	○		◇	☆	●	2,000～3,000倍	7日前	散布	2回
	プロフレアSC	○		◇			2,000～4,000倍	前日	散布	3回
28	ヨーバルフロアブル	○		◇		●	2,500～5,000倍	3日前	散布	3回
5	スピノエース顆粒水和剤	○		◇	☆		5,000倍	3日前	散布	3回
	ディアナSC	○		◇	☆	●	2,500～5,000倍	前日	散布	2回
UN	プレオフロアブル	○		◇	☆		1,000倍	3日前	散布	4回

3. ネダニ対策について

- 各所でねぎの倒伏が発生しています。「腐れ=軟腐病」によるものと判断されていると思いますが、ネダニの寄生が原因である可能性があります。
- 軟腐病は悪臭を伴います。臭いが弱い場合は白絹病や萎凋病の可能性もあります。また、根や茎盤部を確認し、ダニが確認できる場合はネダニ対策が必要です。
- 白ねぎ便り8月号では、ネダニ類について記載します。

ネダニ類

- 根が食害を受けると腐敗して無くなり、株の生育が悪くなります。ネダニの食害痕には軟腐病、白絹病、萎凋病菌が侵入しやすくなるため、被害が拡大します。
- 葉が曲がったりねじれている場合はネダニが寄生している場合があります。
- 苗からの持ち込みに十分対策を行ってください。
- 前年に発生があった圃場では被害が大きくなるので、残渣はできるだけ持ち出してください。下表は登録のある農薬です。

RAC	農薬名	効果		毒種		浸透移行性 (●)	濃度等	使用時期	使用方法	回数
		即効性 (○)	遅効性 (□)	食毒 (◇)	接触毒 (☆)					
3A	フォース粒剤				☆		9kg/10a	定植時	作条土壌混和	1回
					☆		6~9Kg/10a	30日前	株元散布	1回
1B	トクチオン細粒剤F				☆		9Kg/10a	定植時	植溝土壌混和	1回
	トクチオン乳剤		□	◇	☆		2,000倍	7日前	株元灌注	3回
30	グレース乳剤	○		◇	☆		2,000倍	植付時	30分間苗浸漬	1回
							2,000倍	21日前	株元灌注	1回
4A 28	ジュリボフロアブル	○		◇	☆	●	200倍	育苗後半~定植当日	灌注	1回
4A	ダントツ粒剤	○		◇	☆	●	6kg/10a	3日前	株元散布	4回

4. ねぎの夏バテ対策について

- 夏期の高温と乾燥により、ねぎは消耗している状況です。
- 生育を回復させるためには、光合成と発根の促進が必要となります。
- 気温の低下に合わせて、リン酸とアミノ酸の利用を検討してください。

水溶性リン酸（マグホス、亜りん酸粒状2号他）

- 根が少ない状況では通常のリン酸肥料より、水溶性リン酸の方が利用されやすいです。
- 葉面散布で吸収させるのも効果が期待できます。

アミノ酸肥料（アミノ酢糖、メリット赤他）

- 植物はチッソから光合成によってアミノ酸を合成します。アミノ酸を直接吸収させると、省エネになり生育が促進されます。
- アミノ酸肥料は葉面散布や土壌灌注など、液体で使った方が吸収されやすいです。

農薬については最新情報を確認して記載していますが、購入前と使用前に必ずラベルの記載内容についてご確認ください。

また葉面散布剤を農薬と混用する場合、薬害が出る組み合わせもありますので、チラシ等の記載を確認して使用してください。

問い合わせ先（2025.8.26発行）
北部振興局生産流通部(0978-32-1555)
園芸第1班（宇佐市）玉井
園芸第2班（豊後高田市）姫野・安部